

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議審議期間日程表

◇ 審議期間 12月 3日～12月18日（16日間）

日次	月日	曜	会 議 別	開会時刻	議 事 内 容	備 考
第1日	12月3日	月	本 会 議	午前10時	1. 再 開 2. 審議期間の決定 3. 会議録署名議員の指名 4. 諸般の報告 議会事務局長 5. 議案の上程 提案理由の説明…市長 予算・条例等内容説明 …企画財政課長等 6. 散 会	
第2日	12月4日	火	休 会			
第3日	12月5日	水	休 会		一般質問通告書の提出期限午前11時まで	
第4日	12月6日	木	休 会			
第5日	12月7日	金	休 会			
第6日	12月8日	土	休 会			
第7日	12月9日	日	休 会			
第8日	12月10日	月	本 会 議	午前10時	質疑・一般質問	
第9日	12月11日	火	本 会 議	午前10時	一般質問	
第10日	12月12日	水	休 会	午前9時		予算決算 常任委員会
第11日	12月13日	木	休 会	午前9時		総務文教 常任委員会
				午後1時		産業厚生 常任委員会
第12日	12月14日	金	休 会			
第13日	12月15日	土	休 会			
第14日	12月16日	日	休 会			
第15日	12月17日	月	休 会			
第16日	12月18日	火	本 会 議	午前10時	1. 委員長報告 2. 質疑・討論 3. 採 決 4. 選挙管理委員及び補充 員の選挙 5. 各委員会の閉会中の継 続審査 6. 議員派遣 7. 閉 会	

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（30.12.11付託）

番 号	件 名
議案第63号	平成30年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について
第64号	平成30年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について
第65号	平成30年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第2号）について
第66号	平成30年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第2号）について
第67号	平成30年度土佐清水市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）について
第68号	平成30年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について
第90号	平成30年度土佐清水市一般会計補正予算（第5号）について

◇ 総務文教常任委員会（30.12.11付託）

番 号	件 名
議案第69号	土佐清水市課設置条例の一部を改正する条例の制定について
第70号	土佐清水市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
第72号	土佐清水市長等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第73号	土佐清水市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第74号	土佐清水市議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第75号	土佐清水市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について
第76号	土佐清水市債権管理条例の一部を改正する条例の制定について
第77号	土佐清水市教育センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第78号	土佐清水市子ども・子育て支援会議条例の一部を改正する条例の制定について

第 8 0 号	土佐清水市清掃管理事務所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第 8 1 号	土佐清水市公害対策審議会条例の一部を改正する条例の制定について

◇ 産業厚生常任委員会（30.12.11付託）

番 号	件 名
議 案 第 7 1 号	土佐清水市地域福祉基金条例の一部を改正する条例の制定について
第 7 9 号	土佐清水市保育所条例の一部を改正する条例の制定について
第 8 2 号	土佐清水市の区域内にあらたに生じた土地の確認について
第 8 3 号	土佐清水市の区域内にあらたに生じた土地の確認について
第 8 4 号	字の区域画定について
第 8 5 号	字の区域画定について
第 8 6 号	字の区域の変更について
第 8 7 号	字の区域の変更について
第 8 8 号	工事委託協定の変更について
第 8 9 号	財産の取得について
第 9 1 号	工事請負契約金額の変更について

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（市長提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
報告 第9号	専決処分した事件の報告について（工事請負契約金額の変更について）	12. 3	—	—
議案 第63号	平成30年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について	〃	12.18	原案可決
議案 第64号	平成30年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案 第65号	平成30年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案 第66号	平成30年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案 第67号	平成30年度土佐清水市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案 第68号	平成30年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案 第69号	土佐清水市課設置条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第70号	土佐清水市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第71号	土佐清水市地域福祉基金条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第72号	土佐清水市長等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第73号	土佐清水市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第74号	土佐清水市議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第75号	土佐清水市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第76号	土佐清水市債権管理条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃

議案 第77号	土佐清水市教育センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	12. 3	12. 18	原案可決
議案 第78号	土佐清水市子ども・子育て支援会議条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第79号	土佐清水市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第80号	土佐清水市清掃管理事務所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第81号	土佐清水市公害対策審議会条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第82号	土佐清水市の区域内にあらたに生じた土地の確認について	〃	〃	〃
議案 第83号	土佐清水市の区域内にあらたに生じた土地の確認について	〃	〃	〃
議案 第84号	字の区域画定について	〃	〃	〃
議案 第85号	字の区域画定について	〃	〃	〃
議案 第86号	字の区域の変更について	〃	〃	〃
議案 第87号	字の区域の変更について	〃	〃	〃
議案 第88号	工事委託協定の変更について	〃	〃	〃
議案 第89号	財産の取得について	〃	〃	〃
議案 第90号	平成30年度土佐清水市一般会計補正予算（第5号）について	12. 11	〃	〃
議案 第91号	工事請負契約金額の変更について	〃	〃	〃
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	12. 18	〃	同意
諮問 第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〃	〃	〃

◇ 今会議提出分（議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会 第2号	「待機児童解消，保育士の処遇改善，保育の無償化に必要な措置を求める意見書」の提出について	12. 18	12. 18	原案可決
市議会 第3号	「米軍による軍事訓練事故再発防止を求める意見書」の提出について	〃	〃	〃
市議会 第4号	「永野議長に対する問責決議」について	〃	〃	否決

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議意見書議決結果一覧表

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会 案第2号	「待機児童解消，保育士の処遇改善，保育の無償化に必要な措置を求める意見書」の提出について	12. 18	12. 18	原案可決
市議会 案第3号	「米軍による軍事訓練事故再発防止を求める意見書」の提出について	〃	〃	〃

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議選任事項表

事 項	選任月日	方 法	人員	氏 名
選挙管理委員	12. 18	議長の 指名推選	4	横山 與一 (土佐清水市下ノ加江813番地) 昭和24年8月8日生
〃	〃	〃		山下 嘉彦 (土佐清水市足摺岬553番地2) 昭和20年9月28日生
〃	〃	〃		島崎 康博 (土佐清水市清水ヶ丘2番12号) 昭和21年7月27日生
〃	〃	〃		弘畑 徳治 (土佐清水市下川口744番地) 昭和21年7月27日生
選挙管理委員補充員	〃	〃	4	柳花 統 (土佐清水市加久見新町2番1号) 昭和16年3月21日生
〃	〃	〃		土居 一彦 (土佐清水市元町11番6号) 昭和30年3月11日生
〃	〃	〃		岡崎 光正 (土佐清水市三崎1447番地2) 昭和28年11月13日生
〃	〃	〃		次田 郁夫 (土佐清水市松尾344番地3) 昭和29年4月26日生
人権擁護委員	〃	同意	2	西村 敏行 (土佐清水市大浜289番地1) 昭和22年9月10日生
〃	〃	〃		矢野川 正道 (土佐清水市布2393番地) 昭和29年11月8日生

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議一般質問通告一覧表

◇ 一般質問

順位	質問者	質問内容
1	5番 吉村 政朗 君  (一問一答)	1 ふるさと納税について ○「ふるさと元気寄附金」の現状 ・基本的な考え方 ・寄附額の推移 ・返礼品のあり方
		2 消防署の運営について ○消防職員の定数 ・定数条例について ○災害時の消防署の位置づけは
		3 足摺テルメについて ○運営状況 ○これからの展望
		4 ジオパークについて ○来年度以降の認定活動について
2	6番 作田 喜秋 君  (一問一答)	1 ヘルプカード(マーク)の普及促進について ○取り組み状況について
		2 外国人旅行者への情報提供について ○観光案内所での取り組みについて ○災害時に外国人旅行者に対する情報提供は ○案内板に外国語表記はできないか
3	10番 前田 晃 君  (一問一答)	1 学校給食に関わって ○給食費の無償化について ・学校給食への声 ・給食費の無償化、軽減を ○食材納入業者の選定について ・選定の経過 ・「兼業禁止」について
		2 ジオパークに関わって ○認定に向けたとりくみについて ・とりくみの経過 ・認定見送りと審査結果報告書 ○今後のとりくみについて ・認定のとりくみの断念を ・ジオパーク活動の継続 ・学校の「地域学習」に学ぶ ○ジオパーク推進室の再編について ・教育委員会へ移す

4	2 番 弘田 条 君 (一問一答)	1 部落差別解消推進法について ○推進法の意義、必要性について ○推進法に基づく市の行政施策について ○行政職員のイベント等の参加について ○本市における部落差別の実態について ○専門課の設置・相談体制の充実について ○教育分野に専門職の配置を ○これからの部落差別解消に向けた取組について
5	1 番 谷口 佳保 君 (一問一答)	1 デマンド交通（予約型）おでかけ号について ○この事業を開始することとなった経緯と目的について ○現状について ○利用者のニーズについて ○今後の展開について
6	1 1 番 浅尾 公厚 君 (一問一答)	1 清水未来計画について ○益野にある航空自衛隊の基地を拡大し隊員増をお願いしてはどうか ○大学または専門学校の誘致をしてはどうか 学生がくれば地域にも活気が生まれる 防災についても学生たちとともに活動できる 観光にも生かされる ○人口減少の心配もしなくてもよくなる 移住、U・J・I ターン組を募集するよりもよいのではない か ○人口減少は止めることはできないと思う そのためにも今から清水のこれからのまちづくり計画を進め ていってはどうか、進めていくべきではないか
7	9 番 細川 博史 君 (一問一答)	1 森林環境税と森林環境譲与税について ○森林環境税と森林環境譲与税が創設された経緯と今後の導入 スケジュールについて ○森林環境譲与税の試算とその用途について ○土佐清水市では、この税をどのように生かすのか
8	8 番 甲藤 眞 君 (一問一答)	1 土佐清水の津波対策～医療 ○地域防災計画における備蓄に関して ○医薬品等の計画での位置づけ ○医薬品の備蓄について ・流通消費 ○市内での医薬品の備蓄 ○慢性疾患患者の避難 ○市長の所見

9	<p style="text-align: center;">3 番</p> <p style="text-align: center;">武政 健三 君</p> <p style="text-align: center;">(一問一答)</p>	<p>1 人口減少が予測される土佐清水市の将来を見据えた墓苑の管理を問う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管理者がいなく、荒れ果てた墓地が多くなっているが対処方法はないのか？</li> <li>○市が管理をしている墓苑は、市がどこまでの管理ができるのか？</li> <li>○掃除、管理を代行してくれる業者はあるか？</li> <li>○その業者は、市から紹介などできるか？</li> <li>○お年寄りの不安をなくすために、市役所に墓地管理、終活などの「相談窓口」を設置できないか？</li> <li>○横須賀市が実施している終活サポート事業を参考に土佐清水市独自のサポート事業はできないか？</li> <li>○墓地、終活の相談窓口及び土佐清水市独自の終活サポート事業についての市長の所見</li> </ul>
10	<p style="text-align: center;">7 番</p> <p style="text-align: center;">岡本 詠 君</p> <p style="text-align: center;">(一問一答)</p>	<p>1 土佐清水市の財政見通しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○投資的経費とは？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資的経費の中で個別に見込んでいる事業の概要について</li> <li>・爪白キャンプ場整備事業の費用対効果は？</li> <li>・メジカ産業再生プロジェクトの費用対効果は？</li> </ul> </li> <li>○公債費の推移、平成31～39年度</li> <li>○実質的な交付税の推移は？</li> <li>○実質公債費比率の推移は？</li> <li>○収支状況の推移は？</li> <li>○財源不足について <ul style="list-style-type: none"> <li>・基金繰入で対応することになるが、平成30年度末で財源不足に充てれる基金はどのくらい見込んでいるのか？</li> <li>・基金について</li> </ul> </li> <li>○これまでの投資的経費の決算額は？</li> <li>○長期財政見通しでの平成33年度までの投資的経費の金額は？</li> <li>○投資的経費が平成34年度から7億円で推移しているが、この理由は？</li> <li>○7億円でやっていけるのか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成34年度以降ずっと続いていくが、市長の所見は？</li> </ul> </li> </ul> <p>2 ジオパーク構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○これまでの経緯は？</li> <li>○これまでの総事業費は？</li> <li>○平成30年度のジオパーク推進費の予算は？</li> <li>○事業に対する費用対効果は？</li> <li>○仮に認定できたとして、予想される経費は？</li> <li>○ビジターセンターとは？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジターセンターを建てた後、どのように市が関わっていくのか？</li> </ul> </li> <li>○竜串再開発の経済効果は、ジオパークに認定されることによってプラスになるのかならないのか？</li> <li>○もう、4年以上はやっているが認定はされていない。それでも大金をかけてやるべきことなのか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオパークでなくても、土佐清水市独自の取り組みとして工夫してやっていけば良いのではと思うが、市長の見解は？</li> </ul> </li> </ul>

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議意見書（全文）  
市議会議案第2号

「待機児童解消、保育士の処遇改善、保育の無償化に必要な措置を  
求める意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を  
提出する。

平成30年12月18日

議長 永野裕夫 様

提出者	前田	晃
賛成者	谷口	佳保
	弘田	条
	山崎	誠一
	吉村	政朗
	岡本	詠
	甲藤	眞
	浅尾	公厚

## 待機児童解消、保育士の処遇改善、保育の無償化に必要な措置を求める意見書

平成27年の子ども・子育て支援新制度実施以後も、待機児童の増加、保育士不足など保育問題は深刻化しており、保育・子育て環境の整備はまったなしの課題となっています。全ての子どもたちが安心して育つことのできる社会を実現するためには、国の責任で安定的な財源を確保し、市町村と連携した認可保育所の整備はもとより、実態に合わない配置基準の改善による保育士の増員と処遇改善による「保育の質」の確保、保育の無償化も含めた総合的な対策を進める必要があります。

よって、国においては予算を大幅に増額し、安心できる保育が実現されるよう、以下について要望します。

- 1 待機児童を解消し、地域の子供・子育て支援を拡充するために、国として保育所等整備交付金の増額など支援の拡充、必要な財源措置を行うこと
- 2 保育士等職員の配置基準の改善、賃金の引き上げなど処遇改善のために公定価格の改善など必要な措置を行うこと
- 3 保育の無償化の実施に当たっては、地方自治体の負担増とならないよう国として必要な財源措置を行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成30年12月18日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長	大島理森	殿
参議院議長	伊達忠一	殿
内閣総理大臣	安倍晋三	殿
厚生労働大臣	根本匠	殿
文部科学大臣	柴山昌彦	殿
内閣府特命担当大臣 (少子化対策)	宮腰光寛	殿

市議会議案第 3 号

「米軍による軍事訓練事故再発防止を求める意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第 1 4 条第 1 項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成 3 0 年 1 2 月 1 8 日

議 長 永 野 裕 夫 様

提出者	武 政 健 三
賛成者	谷 口 佳 保
	弘 田 条
	山 崎 誠 一
	吉 村 政 朗
	作 田 喜 秋
	甲 藤 真
	細 川 博 史
	浅 尾 公 厚

## 米軍による軍事訓練事故再発防止を求める意見書

2018年12月6日に室戸沖で発生した米軍の空中給油機KC130とFA18戦闘攻撃機の訓練中の墜落した事件について、漁業を基幹産業とする本市にとっても重大な事故となった。

漁業関係者が巻き込まれることを心配する市民がいる中で、このような事故が起こり大変遺憾であり、二度と起きてはならない。

過去にも、土佐清水市足摺沖で2016年12月7日のFA戦闘攻撃機の墜落事故があったばかりで、県下では今回で4回目となった。

米軍はもちろんのこと、国は再発防止を徹底する必要がある。また、今まで以上に漁船や観光船等が安心して航行できる環境整備を行うことは当然である。

よって、国に対し以下の事項を要請する。

- 1 以下3点について米軍に申し入れを行うこと
  - ・ 事故に関する速やかな情報提供及び徹底した事故原因の究明を行うこと
  - ・ 高知県沖周辺での軍事訓練による事故が起きないように安全体制を確立すること
  - ・ 漁業者及び海上を航行している船舶が安心安全に操業できる環境を整えること
- 2 高知県沖周辺での軍事訓練により漁業等へ影響が出た場合、速やかに国が対策を講じること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月18日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長	大島理森	殿
参議院議長	伊達忠一	殿
内閣総理大臣	安倍晋三	殿
内閣官房長官	菅義偉	殿
防衛大臣	岩屋毅	殿
外務大臣	河野太郎	殿
農林水産大臣	吉川貴盛	殿

平成30年土佐清水市議会第2回定例会12月会議決議書（全文）  
市議会議案第4号

「永野議長に対する問責決議」について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり決議書を提出する。

平成30年12月18日

議長 永野裕夫 様

提出者 前田 晃  
賛成者 岡本 詠

## 永野議長に対する問責決議（案）

本12月会議での岡本詠議員の一般質問において、永野議長は、岡本議員と執行部とのやりとりの状況から「議場が紛糾した」として、地方自治法第129条（議場の秩序維持）を根拠に、岡本議員の一般質問を禁止した。議長がとった今回の措置は、誤った状況判断によるものであり、また地方自治法や会議規則で付与されている議長の権限の濫用としてその責任が問われなければならない。

まず1つ目の問責の理由は、議長が地方自治法第129条の適用を誤っていることである。第129条でいう議長の「議場の秩序維持」の措置は、本法または会議規則に違反する行為、及び議場の秩序を乱す行為が要件とされている。しかしながら、今回の岡本議員の一般質問は、再質問も含めて通常の一般質問の範疇にあり、不穏当な発言や品位を欠く発言などの違反行為、及び「議場の秩序を乱す」行為があったとはいえ、要件の違反行為に該当しないことは明白である。今回の措置は、議長の「議場が紛糾した」という誤った判断の下で第129条の要件を欠いたまま岡本議員の一般質問を禁止したもので、議長の権限を逸脱した不適切な対応であったと言わざるを得ない。もし百歩譲って「議場に紛糾」があったとすれば、その責任は岡本議員ではなく、議長が主宰する本議会で「議運を開け」と発言したり、指名されていないにもかかわらず「発言を止める」などと不規則発言を繰り返した市長の側にあることは明白であり、この点でも議長は状況判断を誤り、不適切な措置をとったと言わざるを得ない。

2つ目の問責の理由は、通告外とする質問に対する議長の取り扱いがこれまでの議事運営の経過に基づいていないことである。本市会議規則にある一般質問の通告制（第62条）は、議事運営を能率的に行うとともに、正確な答弁と議論を深めることを目的にしている。従って、通告制を理由に通告外の質問を全て認めないということではなく、これまでも通告外であっても関連するものは通告制の範疇にあるとして取り扱われてきた。実際、今回の件でも議長は、当初岡本議員の質問を通告外と認識しながらも取り上げ、執行部に対して後日の文書報告を求める対応をしている。しかし、その直後の市長の抗議を受けて、一転地方自治法第129条の適用を宣言し、通告外を理由に岡本議員の発言を制止した。議長の対応はこれまでの議事運営の経過や慣行からも大きく外れており、大変な違和感を与えるものとなっている。

3つ目の問責の理由は、主体的・民主的な議会運営ができていないということである。議長には地方自治法（第104条）で「議場の秩序保持」や「議事整理権」などの権限が付与されているが、当然のことながら二元代表制の一方の長であることから、議会に軸足を置いた主体的な議会運営を行うことが強く求められている。本会議を主宰する議長が、市長・執行部の言動に左右され、議会としての独立性や主体性が保てないならば、決議機関としての責任を果た

すことはできない。市長の抗議を境に、議長が通告外とする質問の取り扱いを一変させたことについては、果たして議会の主体性・独立性が保たれていたと言えるのかという点で大いに疑問を抱かずにはいられない。

会議原則の1つに「議会における議員の発言は、原則として制約を受けることなく自由にできる」とする「発言自由の原則」がある。議員の自由な発言は議会活動の命であり、何よりも優先して保障され尊重されなければならない。議員の一般質問を禁止する（議員の発言を制限する）ことは、議員に託された市民の声を封じることになり、それは議会の自殺行為に等しい。永野議長には、今回の岡本議員の一般質問禁止という誤った措置をとったことに対する責任の重さを自覚し猛省するとともに、今後の議会運営においては議員の発言の自由を最大限尊重し、公正・公平な立場で発言の機会を保障する姿勢を堅持して取り組んでいただくことを強く要請するものである。

以上、決議する。

平成30年12月18日

土佐清水市議会

平成30年12月18日

土佐清水市議会

議長 永野 裕夫 様

議会運営委員会

委員長 細川 博史

### 閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

### 記

#### 1 調査事件

- (1) 議会運営に関する事
- (2) 次期議会の会期、日程等に関する事
- (3) 議会の会議規則、委員会の条例等に関する事
- (4) 議会だよりに関する事
- (5) 議長の諮問に関する事

#### 2 調査期間 平成31年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

#### 3 理由 効率的な議事進行と円滑な議会運営を行うため

平成30年12月18日

土佐清水市議会  
議長 永野 裕夫 様

総務文教常任委員会  
委員長 甲藤 眞

### 閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

### 記

#### 1 調査事件

- (1) 総合企画及び総合調整に関すること
- (2) 行政組織及び行政事務の合理化に関すること
- (3) 広報・広聴活動及び統計調査に関すること
- (4) 地域おこし協力隊に関すること
- (5) 移住・定住促進に関すること
- (6) 行政情報化・地域情報化に関すること
- (7) 広域市町村圏に関すること
- (8) 開発公社に関すること
- (9) 人事行政に関すること
- (10) 防災その他危機管理に関すること
- (11) 市の財産に関すること
- (12) 建設工事等の指名、入札、契約に関すること
- (13) 予算、税その他財務に関すること
- (14) 交通安全対策に関すること
- (15) 環境衛生・公害対策に関すること
- (16) 資源・エネルギー対策に関すること
- (17) 救急業務及び消防活動に関すること
- (18) 選挙事務に関すること
- (19) 監査事務に関すること
- (20) 会計事務に関すること
- (21) 学校教育に関すること
- (22) 社会体育の普及・振興に関すること
- (23) 文化財等の保護・管理に関すること
- (24) 市民図書館、公民館、市民文化会館その他生涯学習に関すること
- (25) 所管に係る施設の維持管理に関すること
- (26) 他の委員会に属さないもの

2 調査期間 平成31年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

3 理由 市政に関する調査研究及び委員会活動の充実に資するため

平成30年12月18日

土佐清水市議会  
議長 永野 裕夫 様

産業厚生常任委員会  
委員長 谷口 佳保

閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

記

1 調査事件

- (1) 農林業及び畜産業の振興対策に関する事
- (2) 市有林の維持管理に関する事
- (3) 農業土木・林業土木・水産土木に関する事
- (4) 鳥獣対策に関する事
- (5) 水産業振興対策に関する事
- (6) 地場産品の開発及び販売促進に関する事
- (7) 商工業の振興及び消費者行政に関する事
- (8) 観光振興対策に関する事
- (9) ジオパークに関する事
- (10) 都市計画・都市公園・区画整理に関する事
- (11) 公営住宅に関する事
- (12) 土地対策及び国土調査に関する事
- (13) 道路、橋梁、河川及び漁港・港湾に関する事
- (14) 建設残土処分場に関する事
- (15) 水道事業の運営に関する事
- (16) 人権施策・人権擁護・男女共同参画に関する事
- (17) 住民基本台帳、戸籍及び住民票の交付に関する事
- (18) 国民年金に関する事
- (19) 国民健康保険事業に関する事
- (20) 高齢者の医療の確保に関する法に関する事
- (21) 保健衛生に関する事
- (22) 診療所の管理運営及び医療に関する事
- (23) 高齢者の福祉に関する事
- (24) 精神保健福祉法に関する事
- (25) 介護保険事業に関する事
- (26) 保育所等の運営整備に関する事
- (27) 児童・母子・障害者福祉・医療に関する事
- (28) 生活保護法に関する事
- (29) 社会福祉・更生援護に関する事
- (30) 所管に係る施設の維持管理に関する事

2 調査期間 平成31年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

3 理由 市政に関する調査研究及び委員会活動の充実に資するため

## 議 員 派 遣 の 件

平成30年12月18日

地方自治法第100条第13項及び土佐清水市議会会議規則第167条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

### 1 平成30年度幡多三市議会議長懇談会

- (1) 目 的 幡多三市の議会が、協同して産業、経済、交通、文化及び観光等の振興を図るため、共通課題の解決策を探求するとともに、相互の交流と親睦を深め、もって地域の発展に資するため
- (2) 派遣場所 四万十市
- (3) 期 間 平成30年12月21日
- (4) 派遣議員 副議長 浅尾公厚

### 2 平成30年度新議員研修

- (1) 目 的 議会議員として必要とされる議会等についての知識や意識の向上を図るため
- (2) 派遣場所 高知市
- (3) 期 間 平成31年1月25日
- (4) 派遣議員 谷口佳保、弘田 条、武政健三、山崎誠一、吉村政朗、作田喜秋